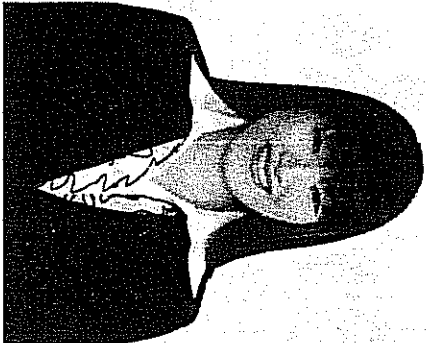


# 「集団的自衛権」で国への意見書提出 流山市議会全会一致



市民から出されたこの陳情書は総務委員会委員会で議論の結果、全会一致で採択されました。

6月議会の最終日流山市議会では画期的な採択が行われました。平和都一致を見ました。平和都市宣言の街である流山市議決を行いましたが、安倍内閣は7月1日閣議決定を行いました。この平和への思いの表明と閣議決定だけで国への行っている「集団的自衛権」を認め、日本を戦争できる国に変えてしまおうといふた。全国でいろいろな都府県で行い、国に憲法をないがしろにし、集団的自衛権を認めようとする動きが、千葉県内では流山市だけ

## 6月議会最終日 「市民からの陳情書」採択

6月議会の最終日流山市議会では画期的な採択が行われました。

市民からの陳情書は総務委員会委員会で議論の結果、全会一致で採択されました。

また、去年、日本共産党流山市議団で市内小中学校を訪問して、議会で採択された。市民からの陳情書は総務委員会委員会で議論の結果、全会一致で採択された。

## 学校間格差の解消を求める決議

また、去年、日本共産党流山市議団で市内小中学校を訪問して、議会で採択された。

また、去年、日本共産党流山市議団で市内小中学校を訪問して、議会で採択された。市民からの陳情書は総務委員会委員会で議論の結果、全会一致で採択された。

市民からの陳情書は総務委員会委員会で議論の結果、全会一致で採択された。市民からの陳情書は総務委員会委員会で議論の結果、全会一致で採択された。

# 原案から撤退 だが今原案を口!!

第13回 植田和子 議会報告会  
暮らしと地域要求を語り合うついで  
7月27日(日) 午前10時  
江戸川台東自治会館ホール  
6月議会の様子や委員会活動などお話しします。みなさまのご要望などお聞きして、議会に「声」を届けます。  
ご家族、お友達お誘い合わせておいで下さい。  
主催 日本共産党 江戸川台東支部

日本共産党  
流山深井線支部  
14年7月15日  
第185号  
発行責任者  
菊池 伍郎  
TEL/FAX  
7154-0526  
(部内資料)

が、3月議会で「清掃業務委託」の予算化がされ、未改修のトイレは年一回清掃業者による清掃が行われることになっていいます。それでも、おたかた志位委員長の演説会。今ところ格差を感じない人はいないと思います。

学校訪問に始まった学校間の格差問題は大きく一歩踏み出したと言えます。とはいえ、格差が解消されるまでにはまだ時間がかかるといえます。市議団と市民と一体となっていくことが大切です。

7月14日に臨時議が開かれました。市長提案を受けて掲載します。

森の倶楽部の開所式で、6月議会で、教育福祉委員会の検討をめぐって、議会で採択された。市民からの陳情書は総務委員会委員会で議論の結果、全会一致で採択された。

7月2日 6月議会のな協議を求める国への意見書提出に関する陳情書  
閉会後、生活相談、議員団会議、社協協議委員会、森の倶楽部の開所式に出席した後、保育士、あつこという間の議員が「公立小中学校間の格差の解消を図ることを求める決議」を提出。

議員は、初日から荒れた議会でした。市長提案の財産取得の議案(小中併設校校舎等の取得)が、総務委員会、年の江戸川のトイレから始まって、委員会では議論も、4対2で否決となりました。(詳細は議会報告会でお知らせ)

森の倶楽部全館オープンだが? 11時〜午後3時半です。当日誰でも利用できる。他の議員も「なんだよ、まだか」来賓の方も「スロープはどこ? なに、まだなの?」と、話していました。というので、チャッキからの回避通路スロープは、ありました。ちなみに、60才以上でなくても、介添人の方や、敬老目的で高齢者と交流をもつ方は、利用できます。

植田和子 議会報告会  
暮らしと地域要求を語り合うついで  
7月27日(日) 午前10時  
江戸川台東自治会館ホール  
6月議会の様子や委員会活動などお話しします。みなさまのご要望などお聞きして、議会に「声」を届けます。  
ご家族、お友達お誘い合わせておいで下さい。  
主催 日本共産党 江戸川台東支部

大戦後、世界は深刻な危機に陥った。万物の霊長、最高の知力を持つ人間が、最もいた人類が最も愚かな仲間内の大量殺戮を犯し合ったのだ。どうしたら二度と起こさな

国際理貨を認めたり、カッなどの貿易協定を結んだらして貿易の拡大に努めた。貧困や教育の低さが偏見や対立の温床として、労働者保護のIL0や教育、医療、衛生の普及のためWHOやユネスコなども設けた。万

様々な問題はある。しかし戦争を避けるための真剣な努力だった。大國ではなくアジアや中南米などで戦争をしない話し合いが真剣に続けられてきた。安倍首相の唱える積極的平和主義、集団的自衛権などと称する武力による秩序維持は20世紀の旧時代の路種だ。限定

えからしか生まれない。大戦後、世界は深刻な危機に陥った。万物の霊長、最高の知力を持つ人間が、最もいた人類が最も愚かな仲間内の大量殺戮を犯し合ったのだ。どうしたら二度と起こさな